

## 質疑応答書

公立大学法人公立千歳科学技術大学理事長

次の業務に係る公募型プロポーザルについて質問があったので回答します。

業務名	入学者向け及び企業向け大学案内パンフレット制作業務	
質疑事項	回答事項	
質問1) 学部改組後に最も伝えたい貴校の特徴は何でしょうか。	回答1) 社会で高まる半導体関連人材育成の要請や、時代の趨勢、技術の進展に臨機応変に対応できる体制への改組となっていること。	
質問2) 現在の募集活動において、もっとも課題と感じていることは何でしょうか。特に増やしたい層はありますか。	回答2) 本学の課題として、全国的な知名度がまだ十分とは言えない点が挙げられます。今後は、全国からの志願者が増加することを期待しています。	
質問3) 他大学と比較した際、貴校が最も優位性を持つと考える点を3つ挙げるとしたら何でしょうか。	回答3) 本学の特徴は以下の3点です。 ① 理学と工学を融合的に学修できる理工学部である点 ② 理工学の幅広い領域の教育・研究を展開している点 ③ 小規模校ならではのきめ細やかなサポート体制を整えている点	
質問4) 企業向けパンフレットを通じて企業に最も伝えたいことは何でしょうか。	回答4) パンフレットはページ数が限られるため、本学の学びの特徴や就職に関わる概要を広くお伝えしつつ、企業が関心のある就職データを最も伝えたいと考えています。詳細な情報や最新の求人票受付はホームページに誘導しますが、そこへアクセスしたくなるような提案を期待しています。	
質問5) 貴校卒業生に対して企業から特に評価されている点があれば教えてください。	回答5) 本学では少人数教育のもと、1年次から2年次春学期まで理工学の基礎を身につけます。2年次秋学期から学科配属を行うことで、専門分野への移行後も高いモチベーションを維持でき、企業からは「専門性があり、即戦力になる」、「真面目で理解力が高い」との評価を受けています。	

質問6) 10年後に、貴校はどのような大学になっていたいと考えていますか。

回答6) 10年後の公立千歳科学技術大学は、新千歳空港を擁する国際空港の玄関口という地の利と、北海道における半導体産業集積地という地域特性を最大限に活かし、国内外の研究者・学生・企業が集う「知の交流拠点」となっていきたいと考えています。国際共同研究や産学官連携を通じて世界に開かれた大学であると同時に、地域課題の解決や人材育成に貢献し、地元企業や自治体から信頼される、地域に根差した大学として発展している姿を目指します。

質問年月日

令和8年6月8日

回答年月日

令和8年6月12日